

# ろうさいニュース



独立行政法人 労働者健康福祉機構  
浜松労災病院

## 新任紹介 消化器内科部長：宮地 英行

### 増え続ける大腸癌と拡大内視鏡による大腸腫瘍の診断と治療

この度、昨年12月から労災病院にお世話になる事になりました。着任してまもなく大規模な引っ越しがあり、新しい病院で日々快適に仕事をさせて頂いております。内視鏡室も3ブースの内視鏡台とリカバリー用のスペースができ、以前と比べ物にならない効率性と快適性が備わりました。消化器内科としても今後は積極的に内視鏡診断・治療をやっていく予定でございます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

私は、消化器内視鏡とくに「拡大内視鏡による大腸腫瘍の診断」を専門としております。簡単な自己紹介をさせて頂きますと、故郷の神戸大学の院を終了後、決心して現在の所属医局である昭和大学横浜市北部病院消化器センターに移りました。陥凹型早期大腸癌を世界に広め、拡大大腸内視鏡による診断学を造り出した工藤進英先生の元に一度行ってみたいと考えていたからです。大腸癌の死亡者数は、この20年で2倍以上に増え、現在では女性の癌死亡原因の1位となっています。2020年までの予測では肺癌、胃癌を抜き、男女を合わせた日本人の癌罹患率の1位になるとされています。大腸癌は増

えているのに、なかなか大腸内視鏡検査を受ける人が増えず、早期発見・早期治療につながらないのが非常に惜しい所です。大腸内視鏡検査は下剤を飲むのが少し大変ですが、検査自体は殆どの人が苦痛なく短時間で終わります。病変があればその場で直ちに拡大観察をして、Pit patternやNBIによる血管パターンにより、質的診断をする事が可能です。リンパ節転移のリスクが無い病変と診断した場合は、そのまま内視鏡で治療を完結する事もできます。少しでも多くの方に大腸内視鏡を受けて頂く事が、地域の大腸癌死を減らす事につながると信じております。

浜松暮らしは初めてですが、人の暖かさが感じられ、居心地の良い所と安堵しています。私が横浜で学んできた陥凹型早期大腸癌と拡大内視鏡の診断学を普及しつつ、地域医療に少しでも貢献できるように頑張っていきたい所存です。

若輩者ではありますが、ご指導・ご鞭撻のほど、一何卒宜しくお願い致します。

### シュルツ先生講演会の開催について

米国ロチェスター大学 家庭医学科准教授 シュルツ博士による講演が下記のとおり開催されます。講演での通訳は外科の岩井先生により行われ、国際的な講義を受けられます。多くの方の参加をお願いいたします。

1. 日時 2月24日(水) 17:30～
2. 場所 大会議室
3. 演題 「症例から学ぶアメリカの家庭医学」

### 病病連携サービス実態調査結果報告について

平成21年10月にご回答いただきましたアンケート調査結果につきまして、下記のとおりご報告いたします。今後の参考にさせていただきます。今後ともよろしく願い申し上げます。

(全体的な評価)

調査項目	回答内容	件数	割合
当院の病診連携システムは？	非常に有用である・有用である	70	71%
	どちらとも言えない	20	20%
	あまり役だっていない	5	5%
	無回答	3	3%
今後の当院との連携は？	積極的に続けたい・続けたい	92	94%
	今後はしない	2	2%
	無回答	4	4%
当院を勧めるか？	はい	77	79%
	いいえ	10	10%
	無回答	11	11%

### 病室でのインターネット利用お知らせ



新病院で入院患者さんにより快適に入院生活を過ごしていただくため2月1日より病室(有料個室・病室(4人床))でインターネットの利用が出来るよう案内を始めました。

### 皮膚科外来診療日のご案内

皮膚科外来が下記のとおり診療の曜日が追加されましたのでご案内いたします。

現在 毎週 水曜日  
変更後 毎週 月曜日・水曜日・金曜日

### 第4回医療連携講演会を開催いたします

浜松医師会のご共催をいただき下記のとおり開催いたします。多くの先生方にご参加いただきますようご案内いたします。

日時 3月10日(水) 19:00～  
場所 浜松労災病院 6階大会議室  
演題 「腹腔鏡下手術は、なぜ外科医をひきつけるのか」  
浜松労災病院外科部長 中山 昇  
日本医師会生涯教育制度履修単位 5単位

